

令和7年秋季特別展

繕 つくる いの

茶道具

2025 Autumn Special Exhibition
The Mending of Chanoyu Implements

2025

9・3 水 | 12・7 日

I期 9・3 水 | 10・5 日

II期 10・8 水 | 11・9 日

III期 11・11 火 | 12・7 日

休館日 月曜日(但し、祝日は開館、翌日休館)

第1・3火曜日 11月25日

開館時間 午前9時30分〜午後4時30分(入館は午後4時まで)

入館料 一般1300円、大学生800円、中高生500円

小学生以下ならびにメンバーシップ校の方は無料

呈 茶 一般1000円、メンバーシップ校の方は800円

(予約優先・要別途入館料)

1 大井戸茶碗 銘須弥(別銘十文字) 三井記念美術館蔵(展示期間:I・II期)

2 高台寺時絵茶碗 野村美術館蔵(展示期間:I期)

3 重要文化財 青磁輪花茶碗 銘馬蹄 東京国立博物館蔵

(展示期間:I期)Image: TNN Image Archives

4 龍花入 銘桂川 香雪美術館蔵(展示期間:II期)

5 菊桔梗群鶏図 土佐光起筆 京都国立博物館蔵(展示期間:II・III期)

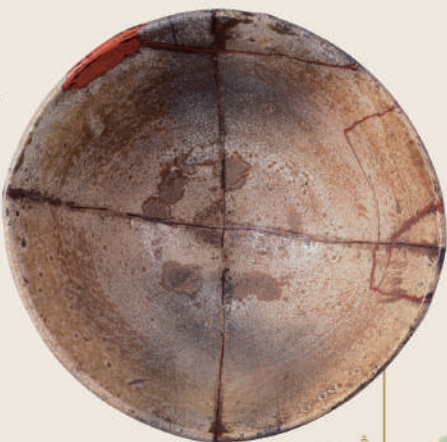
〒602-0073 京都市上京区堀川通寺之内上る寺之内登町682番地

茶道資料館
Chado Research Center



1

網み直し



漆継ぎ



2

金継ぎ



3

鍔継ぎ



4

仕立て替

風戸先屏風から掛軸へ



いつまでも、慈しむ。



瀬戸筒呼継茶碗 永青文庫蔵（展示期間：Ⅰ期）

長い年月の中で、茶道具は多くの人の手を経て、守り受け継がれてきました。その間、幾度となく破損の危機に晒されますが、戦乱や災害、経年変化などにより本来の姿形を変えた後も、丹念に繕われることで新たな魅力を放つようになります。また、繕いを景色として取り入れた茶道具も誕生しました。それらからは、所有者の道具への愛着や好みを窺い知ることができます。

本展では、金継ぎ・銚継ぎ・呼継ぎ・編み直しなど、さまざまな技法で繕われた茶道具を紹介し、今日の姿に至るまでの歴史とその魅力に迫ります。茶道具のあり様に寄り添い続ける茶人の思いや、繕いの痕をもいつくしむ美意識を見つめ直す機会となれば幸いです。

[主な出品作品]

- 斗々屋破茶碗 藤田美術館蔵（展示期間：Ⅲ期）
- 志野呼継茶碗 銘与三郎 逸翁美術館蔵（展示期間：通期）
- 南蛮芋頭水指 永青文庫蔵（展示期間：Ⅰ期）
- 竹一重切花入 銘千鳥 小堀遠州作（展示期間：通期）
- 赤楽茶碗 銘徒・ミ柿（展示期間：通期）
- 黒楽茶碗 銘シコロヒキ 裏千家今日庵蔵（展示期間：通期）



銚絵山水図水指 野々村仁清作 東京国立博物館蔵（展示期間：通期） Image: TNM Image Archives



竹一重切花入 銘時雨 藤村庸軒作 裏千家今日庵蔵（展示期間：Ⅱ期）



重要文化財 芦屋無地尾垂真形釜 相国寺蔵（展示期間：Ⅲ期）

金継ぎワークショップ

日にち：9月27日（土）・28日（日）

講師：島本恵未氏（蒔絵師／表望堂代表）

会場：茶道資料館1階

申込み：当館公式HPよりお申込みください。

① 和菓子の金継ぎ（呈茶付）

時間：各日10:00～／11:15～（約45分）

定員：10名（先着順）

参加費：一人2,000円（要入館料）

※食材を使用し、漆は使用しません。（小麦・乳のアレルギー製品含む）



② 陶磁器の金継ぎ（呈茶付）

時間：各日13:30～（約2時間）

定員：10名（先着順）

参加費：一人8,000円（要入館料）

※金色の代用粉を使用します。

仕上げに漆を使用するためかぶれる可能性があります。

掌サイズの陶磁器の中から好きなものをお選びいただけます。

私物の持ち込みはできません。



呈茶席（有料・予約優先）

立礼の茶席で抹茶と和菓子をお出ししています。

料金：一般1,000円、メンバーシップ校の方は800円

定員：各席16名

※開催日時等の詳細・予約方法は、公式HPまたは電話にてご確認ください。

（予約は前日15時まで）

茶道文化検定Web版

第8回 11月7日（金）～16日（日）

※実施期間は10日間です。任意のタイミングで受検できます。



検定HP

茶道資料館
Chado Research Center

〒602-0073 京都市上京区堀川通寺之内上る寺之内堅町682番地

裏千家センター内 TEL:075-431-6474

<https://www.urasenke.or.jp/texte/gallery/>（日本語）

<https://www.urasenke.or.jp/texte/resources/organ-konnichian/gallery/>（English）

講演会

「茶道具の修復と復元」

日時：11月15日（土）13:30～15:00

講師：蘭山悠氏（美術古陶磁復元師／蘭山晴観堂）

定員：先着85名（事前申込制）

参加費：2,500円（講演会参加者は当日入館無料）

会場：茶道資料館1階

申込み：当館公式HPよりお申込みください。

ギャラリートーク

担当学会員が展示作品について解説します。

日時：9月18日（木）、10月24日（金）、11月23日（祝・日）

各日10:30～／14:30～（約30分）

参加費：無料（要入館料）

メンバーシップ校

京都芸術大学、立命館、光華女子学園、京都大学、京都工芸繊維大学、同志社、平安女学院、京都文教学園、京都精華大学、京都府立医科大学、京都府立大学、京都外国語大学、京都産業大学（加盟順）

[アクセス]

■[バス]

■JR京都駅中央口のりばB1より⑨

■阪急大宮駅下車3番出口→四条堀川より⑨⑫

※いずれも堀川寺ノ内下車、徒歩3分

■京阪出町柳駅より⑨⑫⑬、堀川今出川下車、堀川通東側を北へ徒歩10分

■[地下鉄]

■烏丸線鞍馬口駅下車、西へ徒歩15分

■東西線二条城前駅より市バス⑨⑫、堀川寺ノ内下車、徒歩3分



HP(日本語)